

まなびい掲示板

いいきスポーツ大学

とき 12月7日(木)から全12回  
毎週木曜日 14:00~15:30  
ところ 社会体育館  
内容 気軽に楽しめるレクリエーションやニュースポーツなど  
対象 成人(定員20人)  
講師 生涯スポーツ指導員  
持ち物等 運動できる服装、上履き

第34回町民9人制バレーボール大会

とき 12月10日(日) 9:30開会  
ところ 社会体育館  
参加資格 中学生以上の女性(中高生の出場は1チーム3人以内)  
参加料 1チーム3,000円  
申込先 社会体育館(電話66-3607)  
※大会当日9:10から代表者会議と組み合わせ抽選会を行います。

~公民館図書室ポイントラリー実施中~

公民館図書室では、本を1冊借りると1ポイントがもらえるポイントラリーを実施しています。来年1月18日(木)までに高ポイントを獲得した人(高校生以下の部、一般の部各10人)には、公民館図書室で新たに購入する本を選ぶという特典があります。皆さんのご利用をお待ちしています。

お問い合わせは、生涯学習課(☎役場内線166)まで

本物の舞台芸術を堪能!!

東京混声合唱団葛巻公演

東京混声合唱団葛巻公演は十一月十七日、葛巻中学校で開催され、町内の全中学生や町民など約二百八十人が本格的な演奏会を鑑賞しました。この公演は、本物の舞台芸術体験事業(文化庁主催)の一環として行われ、同合唱団の団員三十六人が「キリエ」「追分節考」など全十一曲を披露しました。

「風の風」を会場全体で大合唱。生徒たちも伸びやかなハーモニーを響かせました。葛巻中合唱委員の澤田香子さん(三年)は「一人ひとりの声の良さが、合唱をする中で一つになっていることに驚きました。一緒に歌ったときに、素敵な声だと言われて、自分の声が好きになりました。高校に進んでも合唱を続けていきたいです」と笑顔を見せました。



美しいハーモニーで観客を魅了した東京混声合唱団

出会えてよかったこの一冊  
読書感想文コンクールの表彰

今年で二十七回を数える町読書感想文コンクールの表彰式は十一月十八日、「読書のつどい」会場の町総合センターで開かれました。



村木教育長から表彰される橋本美紅さん

このコンクールは、読書への関心を高め、読書の普及推進を図ることを目的に行われ、小学校低学年から高校・一般までの五部門に九十六点の応募がありました。審査員の先生からは「入賞した作品は、その子に合った本との出会いがあり、作者の感動が心にまっすぐ入ってきた」との感想が述べられました。

各部門の入賞者は、次のとおりです。(敬称略)

- 【小学校低学年の部】  
▽教育長賞 橋本美紅(五日市小一年)  
▽公民館長賞 笹川成希(葛巻小二年) 本宮和昌(五日市小一年) 丹内久隆(同二年)

【中学校の部】  
▽教育長賞 中村望(葛巻中三年)  
▽公民館長賞 鳥居由佳(葛巻中三年) 林重理沙(小屋瀬中三年) 木下慎吾(江刈中三年)

- 【小学校高学年の部】  
▽教育長賞 名久井桃衣(葛巻小六年)  
▽公民館長賞 大石葉月(葛巻小五年) 鳥居寿人(同六年) 三澤葉(馬淵小六年)
- 【高校・一般の部】  
▽教育長賞 中六角奈菜恵(葛巻高三年)  
▽公民館長賞 土谷彰子(同三年) 澤田郁(同三年) 高館重惟(同二年)

小学校低学年の部 教育長賞 「くまのじいちゃん」

橋本 美紅さん(五日市小一年)

このほんをよんで、おじいちゃんがんばるところがかなしかったです。おじいちゃんがおもちゃをつくってくれるのを見て、わたしのおじいちゃんもときどきだいくをやるのを見ています。あ、おもしろい。

そして、おじいちゃんがんだらどうしようとおもいました。おじいちゃんがんばらさうとないてしまいます。おじいちゃんのおおがみたくなったとき、あたまのなかでおぼえているときはいけれど、わすれたらどうしよう。たいへんです。おとこのこが、おふるにはいいこと。

「くまのじいちゃん。」「おじいちゃんのおねをするのは、そういうと、おじいちゃんのおおがみえる、おぼえていられるからかなあと、おもいます。おじいちゃんはおふるにはいいこと。」

「みくもはいるか。」  
と、こえをかけてくれます。おじいちゃんはおふるをあらうと

くれるのはまあまあじょうずです。おふるのなかでおとこのことおじいちゃん、

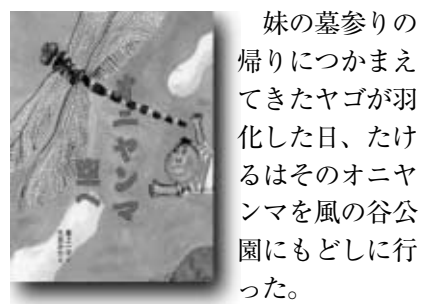
「くまのじいちゃん。」「おじいちゃん、わたしもいたくなりました。きつとじいちゃん、ここがほかほかするのだからあとおもいました。わたしもほかほかしてみたいです。

でも、いえなかったで、おじいちゃんのおおをみました。おじいちゃんがおえをかけるときはにっこりしています。あたまがしろくてまんまるで、とくにわらったときのくちがすきです。まいにち、おじいちゃんのおおをみておぼえておこうとおもいます。おとこのこも、ずっと、おじいちゃんのことをおぼえているとおもいます。わたしのおじいちゃんなんのことばがいいのかな。なんていいたらおじいちゃんをおもいだせるのかな。



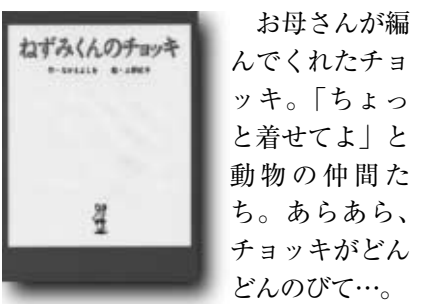
公民館図書室から

「オニヤンマ 空へ」 最上一平作



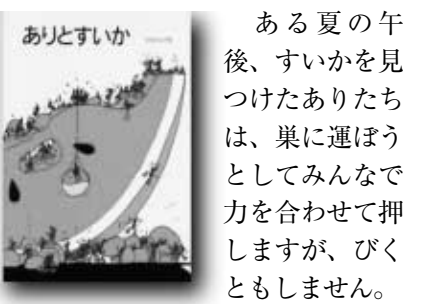
妹の墓参りの帰りにつかまえてきたヤゴが羽化した日、たけのそのオニヤンマを風の谷公園にもどしに行った。

「ねずみくんのチョコッキ」 なかえよし作



お母さんが編んでくれたチョコッキ。「ちょっと着せてよ」と動物の仲間たち。あらあら、チョコッキがどんだんのびて…。

「ありとすいか」 たむらしげる作



ある夏の午後、すいかを見つけたあたりは、巣に運ぼうとしてみんなで力を合わせて押しませんが、びくともしません。